



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 日本ピラー工業株式会社
 コード番号 6490 URL <http://www.pillar.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩波 清久
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 丸岡 和広
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 06-6305-2801

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,055	△0.3	2,605	△1.5	2,575	0.2	1,509	△23.0
23年3月期第3四半期	16,103	44.8	2,644	—	2,571	—	1,959	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,196百万円 (△32.7%) 23年3月期第3四半期 1,778百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	60.98	—
23年3月期第3四半期	79.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	34,854	26,201	75.2
23年3月期	35,368	25,500	72.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 26,201百万円 23年3月期 25,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	12.00	16.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△1.2	3,100	△21.2	3,100	△19.9	1,900	△34.6	76.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	25,042,406 株	23年3月期	25,042,406 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	288,723 株	23年3月期	287,355 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	24,754,316 株	23年3月期3Q	24,757,843 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクなどがありますが、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響により停滞していた生産活動が、サプライチェーンの立て直しなどにより回復しつつありますが、タイでの洪水や欧州経済危機、原発事故に伴う電力供給不安や円高定着化など、景気の見通しは不透明な状況が続いております。

このような環境の中、産業機器関連事業のシール製品は国内外一体となった受注活動に努め、海外需要の掘り起こしに注力いたしました。また電子機器関連事業の半導体・液晶製造装置関連業界向けピラフロン製品は半導体市場が一時的に低迷したこともあり、売上高、利益とも前年同期を下回ることとなりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高160億55百万円（前年同期比0.3%減）、経常利益25億75百万円（前年同期比0.2%増）、四半期純利益15億9百万円（前年同期比23.0%減）となりました。

連結売上高をセグメント別に見ますと、産業機器関連事業は82億19百万円（前年同期比3.5%増）、電子機器関連事業は77億72百万円（前年同期比4.0%減）、その他部門（不動産賃貸）は63百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

また、営業利益のセグメント別につきましては、産業機器関連事業は15億85百万円（前年同期比12.4%増）、電子機器関連事業は9億93百万円（前年同期比17.1%減）、その他部門（不動産賃貸）は30百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金並びにたな卸資産は増加しましたが、売上債権、有形固定資産及び投資有価証券の減少等により前期末比5億13百万円減の348億54百万円となりました。また、有利子負債（リース債務は除く）は、前期末比4億78百万円減の21億90百万円となりました。純資産は、四半期純利益等により前期末比7億円増の262億1百万円となり、自己資本比率は75.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、現時点において決算発表時（平成23年5月11日）に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,254	8,201
受取手形及び売掛金(純額)	10,426	9,722
商品及び製品	493	680
仕掛品	1,068	1,084
原材料及び貯蔵品	547	671
その他	508	358
流動資産合計	20,299	20,719
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,986	6,643
機械装置及び運搬具(純額)	1,534	1,339
土地	3,714	3,707
その他(純額)	252	194
有形固定資産合計	12,488	11,886
無形固定資産	63	57
投資その他の資産	2,517	2,191
固定資産合計	15,069	14,135
資産合計	35,368	34,854
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,039	3,060
短期借入金	855	868
未払法人税等	983	346
賞与引当金	574	280
その他	1,193	1,287
流動負債合計	6,645	5,843
固定負債		
長期借入金	1,788	1,296
退職給付引当金	1,110	1,187
資産除去債務	60	60
その他	262	265
固定負債合計	3,221	2,809
負債合計	9,867	8,653

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,966	4,966
資本剰余金	5,190	5,190
利益剰余金	15,117	16,131
自己株式	△140	△140
株主資本合計	25,134	26,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	303
為替換算調整勘定	△176	△249
その他の包括利益累計額合計	366	54
純資産合計	25,500	26,201
負債純資産合計	35,368	34,854

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	16,103	16,055
売上原価	10,538	10,538
売上総利益	5,564	5,517
販売費及び一般管理費	2,919	2,912
営業利益	2,644	2,605
営業外収益		
受取配当金	52	40
その他	40	40
営業外収益合計	92	81
営業外費用		
支払利息	38	29
為替差損	123	70
その他	4	11
営業外費用合計	166	111
経常利益	2,571	2,575
特別利益		
固定資産売却益	—	13
貸倒引当金戻入額	6	—
補助金収入	22	—
退職給付制度改定益	86	—
特別利益合計	115	13
特別損失		
投資有価証券評価損	23	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	61	—
特別損失合計	84	—
税金等調整前四半期純利益	2,602	2,588
法人税、住民税及び事業税	412	873
法人税等調整額	230	205
法人税等合計	642	1,079
少数株主損益調整前四半期純利益	1,959	1,509
四半期純利益	1,959	1,509

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,959	1,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△129	△239
為替換算調整勘定	△51	△73
その他の包括利益合計	△181	△312
四半期包括利益	1,778	1,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,778	1,196

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) セグメント情報等
(セグメント情報)

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機器 関連	電子機器 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,941	8,094	16,036	67	16,103	—	16,103
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,878	1,407	3,285	12	3,298	△3,298	—
計	9,820	9,501	19,321	79	19,401	△3,298	16,103
セグメント利益	1,410	1,198	2,608	34	2,643	1	2,644

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去4百万円及び棚卸資産の調整額△3百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機器 関連	電子機器 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,219	7,772	15,992	63	16,055	—	16,055
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,934	1,530	3,465	12	3,477	△3,477	—
計	10,154	9,302	19,457	75	19,533	△3,477	16,055
セグメント利益	1,585	993	2,579	30	2,610	△4	2,605

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4百万円は、セグメント間取引消去7百万円及び棚卸資産の調整額△12百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。